



やまざき こうえつ

山崎 孝悦 さん (61歳)

目名・立山地区 在住

目名・立山地区でお米を中心に約20haの作付面積を誇る、下北地区では貴重な農家さん。寒立菜の栽培も行っています。

現在、全国稲作経営者会議副会長や青森県農業経営者協会稲作部会長として活躍中。

また、東通★東風(やませ)塾(じゅく)の塾長を務め、小学校事業の都市部との交流では、塾長として講話をしたり、自身の栽培したお米「寒立米」「ほっかりん」の贈呈や東通小学校児童の農業体験などを行い、精力的に子供たちとの交流も行っている。

山崎さんは、目名・立山地区在住で、東通村内では1番の水稲作付面積を誇り、水稲の他、野菜なども栽培する大型農家です。

両親とも農業の家庭で育ち、自然に後継ぎをしようという流れで、目名中学校を卒業後、県立五所川原農林高校農業土木科に進学し、様々な勉強や技術を修得し、地元に戻り農業経営に従事しました。

平成16年度に寒冷地稲作の基本技術励行と、高品質・良食味米の安定生産が高く評価されたことなどにより、青森県の稲作発展の功労者に贈られる「田中稔賞」を史上最年少の44歳で受賞されました。また、平成24年度には豊かな村づくり全国表彰事業で「東北農政局長賞」を受賞しました。農業以外でも様々な活躍があり、平成17年度に東通村の魅力伝える地域づくり団体「東通★東風塾」を設立し、型にはまることなく時代の流れに即したイベントを実施するなど、回を重ねることに進

化し、より良いものにしたいと楽しみながら取り組んでいます。

山崎さんが講師を務めた田植え教室の様子はP6で紹介しています。



東通小学校の児童たちとの交流を深める様子